

正 誤 表

下記の部分に誤りがありましたので訂正させていただきます。ご迷惑をおかけし大変申し訳ございません。

2010 徹底解説 ネットワークスペシャリスト 本試験問題（第1版 第1, 2刷）

No	訂正箇所	誤	正
1	H19 秋-96 午後 I 問 3 解説 [設問 1] 下から 3 行目	そこで、SV の時計が CL よりも t だけ遅れていると仮定すると、	そこで、SV の時計が CL よりも t だけ 進んでいる と仮定すると、
2	H20 秋-116 午後 II 問 1 解説 [設問 3] (3) 4 行目～16 行目を右のように訂正	正	
		<p>しかし、L3SW は、仮想 NIC が切り替わったかどうかを知る手段がないので、仮想 PC-B1 に切り替わった場合、仮想 PC-B1 は、直ちに仮想 L2SW と L3SW の接続ポートを切り替えるように、L3SW に通知する必要がある。VMware (Virtual Machine Ware ; Windows や Linux 系 OS 上で、x86 互換機を仮想的に作り出すソフトウェアのこと) では、切り替わった仮想 PC は、L3SW の MAC アドレステーブルを書き換える目的で、RARP (Reverse ARP) パケットを送信するように規定している。したがって、解答としては「仮想 PC-B1 から RARP パケットを送信する」旨を答えるとよい。</p> <p>なお、この問題では、仮想 PC-B1 の MAC アドレスを L3SW に通知し、L3SW が保持している ARP キャッシュ (ARP テーブル) の内容を、仮想 PC-A1 の MAC アドレスから仮想 PC-B1 の MAC アドレスに変更する必要があるとも解釈できる。そこで、仮想 PC-B1 が、自分の IP アドレスに対する ARP パケットを送信し、L3SW に対し、ARP キャッシュを更新するという方法も考えられる。したがって、「仮想 PC-B1 から自分の IP アドレスに対する ARP パケットを送信する」旨を解答してもよい。このような ARP は、Gratuitous ARP と呼ばれている。</p>	